

幌別西だより

平成29年9月15日

第9号

< 教育目標 >

心豊かで たくましく生きぬく

実践力のある 人間の育成

登別市立幌別西小学校

TEL : 0143-85-2364

FAX : 0143-85-2025

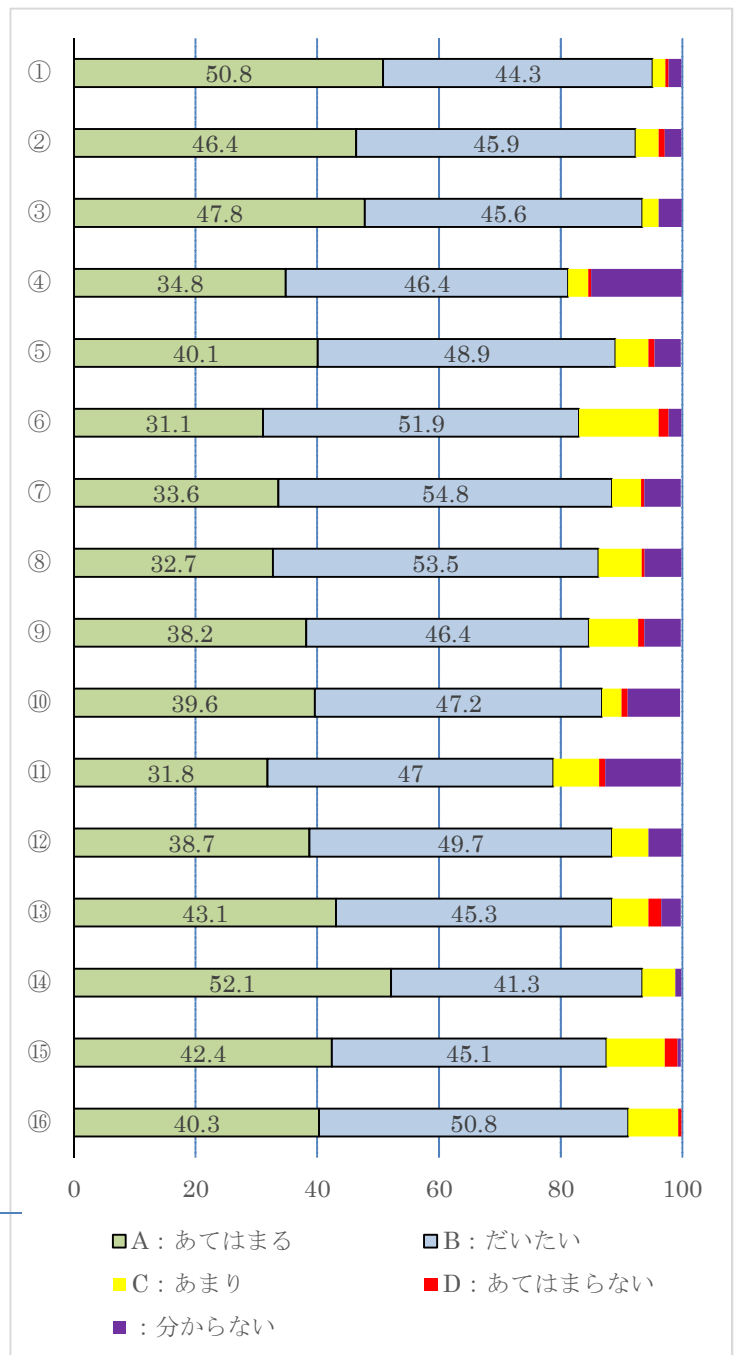
7月学校評価へのご協力ありがとうございました

1学期末に行った学校評価へのご協力ありがとうございました。多くのご家庭にご協力いただき、たくさんの方が集まりました。「良い」という評価の部分は今後も続けていきます。改善が必要と指摘された部分については、学校の考え方とあわせて、今後改善に向けて検討させていただきます。

以下、結果の紹介と分析を掲載します。また、同様のアンケートを12月も実施して取組の検証に活用していきます。

●保護者アンケート集計結果●

- ① 学校は、学校だより・ホームページ・学年学級通信等を通して、教育活動や子どもたちの様子をわかりやすく伝えている
- ② 学校は、子どもの相談や連絡、保護者の願いや要望に対して、誠意をもって対応している
- ③ 学校は地域の施設や人材を活用した授業や放課後学習サポートなど、様々な支援、協力を得て教育活動の充実に取り組んでいる
- ④ 学校は、習熟度別学習や複数教員の指導など、子どもたちが「分かった・できた・使えた」と実感できる授業を提供している
- ⑤ 学校は、家庭とともに子どもが毎日家庭で学習する習慣づくりに取り組んでいる
- ⑥ 子どもたちは元気に挨拶できる
- ⑦ 学校は、生命を大切にする心や思いやりの心、ともに協力し合う力など、子どもの豊かな心を育てている
- ⑧ 学校は、より良い人間関係づくりや規則順守の態度など、子どもの社会性を育てている
- ⑨ 学校は、子どもに同署への興味関心や楽しさを味わわせるなど、子どもの感性や情操を育てている。
- ⑩ 学校は、運動の楽しさを体感できる体育科の授業の工夫など、子どもの体づくりに取り組んでいる
- ⑪ 学校は、いじめに関する情報を提示したり、「いじめは絶対に許さない」という意識を子供たちに育てている
- ⑫ 学校は、家庭とともにメディアの使用時間の啓発や、早寝早起き朝ごはんなど、子どもの望ましい生活習慣の定着を進めている
- ⑬ 学校は、スクールゾーンの周知や交通安全指導、不審者対策など、子どもの安全確保に十分配慮している
- ⑭ 子どもたちは、学校生活を楽しみにしている
- ⑮ 私(家庭)はメディアの使い方について、ルールや約束事を決めている
- ⑯ 私(家庭)は、子どもたちに「挨拶・返事・靴をそろえる」が身につくように教えている



■おおむね高い評価をいただいている項目

- ・90%を超えたのが、「①保護者への説明」「②誠意のある対応」「③地域連携」「⑭子どもの学校生活の期待」「⑯家庭での挨拶・返事・靴の指導」でした。
- ・その反面、「⑥子どもは挨拶ができる」は14.7%の保護者が「あまり・おもわない」に回答しています。挨拶の指導はしているけれども、まだ子どもの実態としては改善の余地があるということなので、更に学校・家庭で子どものよりよい挨拶について考えていく必要があります。

■「あてはまる」「だいたいあてはまる」の回答割合が低い質問

- ・「④習熟度やTTによる指導方法の工夫」81.2%～「よくわからない」の回答が14.9%ありました。習熟度別授業を実施していない1,2年生の保護者に多く見られた結果がこのような形になったのではないかと考えられます。
- ・また、同じように「わからない」が多かったのが、「⑪いじめ防止」でした。本校の取組の情報発信等改めて検討していきます。

●保護者評価 記述欄●

■本校の教育活動のよいところ

- ・他の学年との交流が入学時からあり、低学年は高学年を見ることで身近なモデルケースとして自分たちの今後をイメージしやすく、高学年の子は思いやりや学校生活での規則を人に教えることで更に身に付くように思いました。少子化社会で不足になりそうな部分を学校で補っていただけている。
- ・高学年の子が低学年の子にやさしい。
- ・子ども同士仲がよい。
- ・まだ転校してきたばかりで分からないことが多いので答えられない。
- ・学級通信は毎度分かりやすくてよい。
- ・「早寝・早起き・朝ごはん」と家庭学習の取組はとてもよいです。
- ・子どもたちは学校内外でいつも元気に挨拶してくれます。挨拶は生活の基本だと思うので、その基本ができていてとてもすばらしいと思います。

- ・子どもたちは、行事に一生懸命取り組んでいると思います。
- ・読書と家庭学習に対する取組がとてもいいと思います。これからもよろしくお願いします。
- ・朝読書
- ・朝読書がよい

・長縄大会

- ・授業参観は、親がただ見るだけでなく参加したり感想を言う(書く)など、子どものやる気を引き出す工夫があつて、とてもよいと思いました。

- ・社会科見学等は充実した内容でとてもよいと思います。子どもはいつも学校が楽しいと言っています。いつもありがとうございます。
- ・放課後や休みに入ってから学習サポートは今後も続けてほしいと思います。



- ・学習サポート、今まで参加しづらく利用していませんでしたが、プリント配布等でよく目に付くようになり、利用したいと思いました。

- ・放課後学習サポート
- ・サポート学習が充実している。
- ・夏休み冬休みだけだった学習サポートが放課後も支援してくれることに、勉強が苦手なわが子にとってはとてもうれしいです。今後もよろしくお願いします。
- ・行事前の特別日課や学習サポート、習熟度別学習、朝読書などとてもよいと思います。
- ・いつも大変良くしていただいて感謝しています。
- ・子どもたちの様子など通信でとても分かりやすく発信しているところや、分かりやすい授業なので、たくさん学んで帰ってくところがよいと思います。
- ・先生たちが協力し合い、連携の取れた中で指導してくださり、とても心強く思っています。
- ・コーディ先生の英語授業は、外国人との関わりをスムーズにするといい、よいと思います。
- ・土曜授業は、避難訓練や体力測定等にあてていいと思います。
- ・地域との交流ができていますのでよいと思います。
- ・勉強があまり大変でないところ。小学生のうちにはたくさん遊んでほしいと思っている。
- ・学校へ行きづらい子へのクラス(学年)の子どもたちへの説明をしてくれ、受け入れることをしてくださっていることに感謝しています。
- ・先生方が子どもたちのことを大好きなんだなあと肌で感じられるところ。これだけで親として安心できます。



・教育活動とは関係ないですが、担任の先生には大変満足しています。こういう先生がたくさんいてほしいです。

・何かあれば先生がすぐに連絡を下さるところ。学校外の活動でも子どもたちの応援に来てくださるところ。

・教職員の方々の誠実な明るい熱意(子どもを見ていても伝わってくるから)多謝!

■更に充実を期待したい教育活動、改善が必要な教育活動

御意見ありがとうございました。以下皆様からいただいたご意見を分類し、本校の考え方を述べさせていただきます。

【学習に関して】

- ・学習サポート、習熟度別学習、複数教員の指導など、算数だけでなく他の教科もしてほしい。また、3年生からでなく、2年生から行ってほしい。
- ・自分の想いを自分の言葉で自分の声で相手に伝える力の強化・パソコン学習・英語
- ・3年生になってから家庭学習をする時間や内容が悪くなった。もっと内容ややり方を工夫し、自ら取り組んでほしい。「家庭学習はしなくていい」といつている日があるので勘違いしているとは思いますが、先生のほうでどのように取り組んでいるのか、情報がまったくないので知りたいです。
- ・タブレットなどを使用してプログラミングなどの授業が導入されるとニュースになっていますが、本校での取り組みはいつからですか？また、英語必須はいつからですか？
- ・子どもたちの仲がよいのは良いところだが、もう少し競争心を育てる何かがあると、家庭学習でもスポーツでも自主的に取り組む力が付くのではないかと思う。
- ・読書活動に力を入れてほしい。
- ・英語の授業を充実させてほしいです。
- ・学級通信が少なすぎる。家庭学習に対する指導が少ない。

■本校でも、学力向上のため2名の加配措置（2名の教員を増やしてもらうこと）を受け、3年生から習熟度別学習を実施し、少人数による個に応じた教育を行っています。しかし、道教委から新たな人員配置の予定はなく、これ以上学年や教科を広げることができません。そこで、1～4年には、特に外部人材の配置によるチームティーチング(複数指導)などで個別の指導にあたり、きめ細やかな支援に取り組んで参ります。

■低学年の英語の授業やプログラミング教育が必修化される「新学習指導要領」は、平成32年度から全面実施の予定です。ただし、平成30年度から移行期間(今の学習指導要領とのつなぎの期間)として教科書を使った道徳の授業や、低学年での英語の学習が進められていきます。本校ではすでに総合で1年生からの英語活動や、明日中等教育学校からの英語サポートなど、英語を充実させていますが、30年度からは3年生以上で英語の時数が15時間増える予定です。

■家庭学習については、「学年×10分以上」の呼びかけや、「家庭学習強調週間」の設定、「よい家庭学習ノートを紹介」などその必要性を子どもたちに訴えています。指摘のあった学年も含め家庭学習に対しての本校の考え方が、校内で差がでないように共通した指導をして参ります。

■豊かな心の育みや、読解力や言葉の力をつけるために、子どもの小さいうちからの読書体験が大変重要です。本校でも、図書ボランティアの皆様による読み聞かせや、学級文庫、読書通帳、朝読書、音読カード、図書室の充実等様々な読書時間の確保や働きかけを行っています。ただ、その一方で高学年になるに従って読書量の二極化が進んでいる実態もあります。ぜひご家庭でも、メディアから離れて活字に親しむ時間の確保など、お子さんへの働きかけをお願いします。

【生徒指導に関して】

- ・自転車のルールがあまりよくない。
- ・低学年も自転車による交通安全指導が必要だと考えます。
- ・いじめについてどのような教育活動をしているのか知りたい。言葉で人を傷つけたり、言葉じゃなくても態度で傷つくこともあるし・・・なかなか難しい問題だと思う。(設問の)No 7の思いやりの心、協力し合う力、豊かな心を育てている… (←これがあればいじめはなくなりますね)
- ・ひとつ気になったのが、先生や親の前だと普通なのに、友達同士だと言葉が乱暴になる子が何人かいてびっくりしたことです。言葉の乱暴からいじめにも聞こえてくるので、改善できたらいいと思います。
- ・学年学級を問わず、ある生徒を見せしめのようにしてしかっているという意見が聞こえてきます。何度言っても分からない生徒にも自分の行動を考える必要があると思いますが、見せしめで怒ることにより、クラスの雰囲気が悪くなり、怒られていない子も嫌な思いをしています。生徒も先生方も、ふと今までの行動を振り返ってみてはどうでしょうか。
- ・子どもにもよく言っているのですが、「挨拶」が気持ちよくできればいいなと思います。



- 「いじめ対応の基本」「心の教育」「児童への指導のあり方」等、御指摘ありがとうございます。本校でも改めてアンケートや日常적인見取り等子どもに対してアンテナを巡らせ、職員の共通理解の下子どもに寄り添った指導を心がけてまいりたいと思います
- 自転車の乗り方については全学年で重ねて指導しているところですが、乗り方の悪さは指摘が多いところです。様々な事例を取り上げながら子どもたちに危険について伝えていきます。ご家庭でも、子どもの命を守るために、安全な乗り方について厳しい姿勢で指導をすることも考えていただければと思います。

【その他】

- ・スクールゾーンに車が入っているのはとても危ないと思います。きちんと決められたところに子どもを迎えに行くことを望みます。お地藏さんのところから車がたくさん来ていて危ないと思います。何年も同じです。
- ・PTA祭りで、お母さん方の手作り品(希望者のみ)を販売するのはどうでしょうか？働いているお母さんも期間が長ければ協力できると思います。
- ・クラスメイトにお土産を配ることについて疑問があります。私が子どもの頃はこのような行為はなく、色々問題があるとおもうのですが？
- ・クラブ活動が月1回程度ではなく、もう少し増やせるといいです。
- ・サッカーを習っていますが、学校後一度家に帰ってからサッカー(西小グラウンド)に向かっているので、可能なら授業後そのままサッカーに参加させていただけると子どもたちの負担が減る

と考えています。すいませんがよろしくお願いいたします。

- 水泳
- 今回のアンケートにまったく関係ないですが、運動会のよさこいは、やるならもっと徹底的にやったほうが絶対によいと思います。はっぴのみじゃなく、鳴子や全員同じ衣装、はだしで行う。5年生はスタンバイじゃなく、5, 6年生全員で最後まで行う。などなど。ちょっと中途半端だと思っています。大変かと思いますが、今後のために伝えさせてもらいます!! y o s a k o iソーラン祭りまでなれなくても、そこを目指してほしいとすごい思います。
- 外での写生などあってもいいのではと思います。



- 「お土産の配布」については、友達に対する心遣いを示すご好意かと思えます。ただし、金銭的な負担やアレルギーの問題もありますので、控えていただきたいと考えています。
- 「習い事は一度家に帰ってから行く」は事件事故を防止するための措置です(通学路を外れた下校や、学校からまっすぐ習い事に行ったと思っていたのに事件に巻き込まれて発覚が遅れることを防ぐ、等)。その原則は崩せませんので御協力をお願いします。
- 送り迎えの方法については、8/24 付けで改めて周知させていただきました。また、それを知っていても我が子の為に車を進入させてくるという保護者の方もいらっしゃいます。本校に通うすべての子どもの安全のために、法規を守っていただくよう学校でも呼びかけていきます。必要に応じて、警察にも協力をお願いしていきます。

